

京都で育てた木を西向日で使う。木にも人にも地球にもそれが一番いい!

太陽熱エネルギーを取入れた最先進の住まい!

京都の木でつくるハイブリッドソーラーハウス

24時間床暖房は床下の蓄熱コンクリート
柱・土台・屋根下地は京都府内産の桧と杉

皆さん「一部の部屋」を「必要な時だけ」暖房器具をつけていますよね。
暖房時は加湿、夜は暖房を切るため冷えて結露し、カビが発生。そのカビをエサにダニが発生し、アレルギーが増。カビを抑える防腐剤が新建材や糊に多用され、シックハウス問題に。
知らない間に「住まい」が体を蝕んでいました。

この暖房習慣を変え、24時間家中暖房することで、結露の発生が無く、カビやダニも発生しない健康な住まい・生活を作ることが出来ます。

光熱費も太陽熱を使えば、これまでの暖房費と変わる事なく。しかし!その快適さは全然違います。

24時間家中暖房する事は、家庭内でのヒートショックを防止する事にもなります
ヒートショックは特に冬のトイレや浴室で起こりやすく、なんと浴室事故は交通事故での死亡率よりも多く、年間1万人を超えるといわれています。

24時間家中太陽熱で床暖房する家、ハイブリッドソーラーハウスがこの度上棟できました。

それも京都府内産の桧と杉をたっぷり使った木の香りの心地よい家です。今回はお施主様のご好意により上棟見学会を開催させていただきます。木の香りの心地よさをご案内させていただきます。

ハイブリッドソーラーハウス



太陽熱エネルギーを床に蓄熱して24時間床暖房と給湯をするシステムです。



2/21(土) ▶ 22(日)
朝9時から夕方4時まで
ご都合の良い時間に!

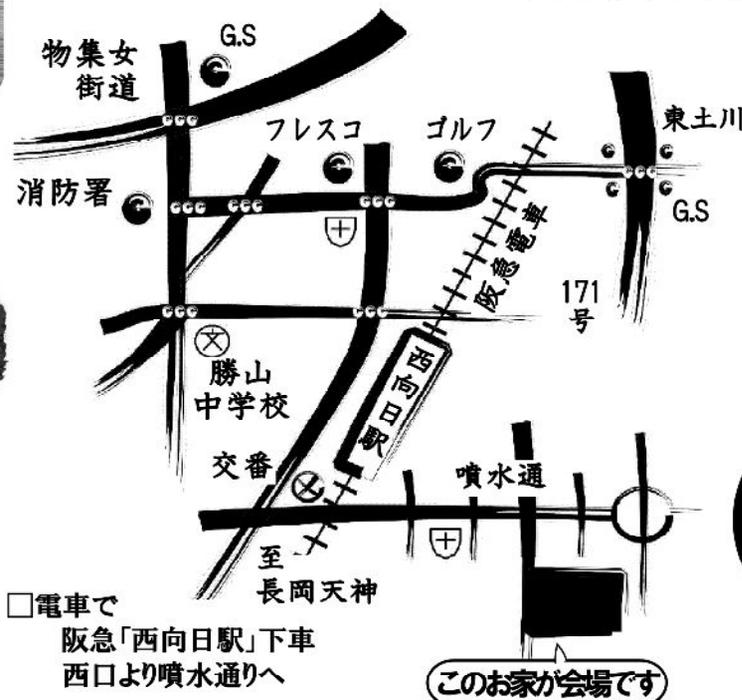
京都の木 (ウッドマイレージCO₂認証木材)
地元の木を使うことは、輸送距離を短くし地球温暖化の防止に貢献します。

木造住宅一軒 (100m²・使用木材量20m³) でおおよそ
2,020kgのCO₂削減
ガソリン848ℓの削減効果です。

※ ウッドマイレージCO₂認証制度を利用すれば、京都府より「緑の交付金」が受けられます



場所：向日市上植野町円山
(オレンジ色の旗が目印です)



代表 北迫 (きたさこ)

**太陽熱
体感会**

- 電車で 阪急「西向日駅」下車 西口より噴水通りへ
- 車で 物集女街道消防署前の交差点を東へ、2ツ目の信号を右折、西向日駅前南の踏み切りから噴水通りへ

指定認証機関



環境にやさしい京都の木の家づくり

= 緑の工務店 =

(株) 三原工務店

☎ 0120-642-168

TEL075-642-1688 FAX075-643-4887

〒612-8436 京都市伏見区深草新門丈町164-1 HP: <http://www.k-mihara.com>